

作成年月日：2021年3月25日

## ご報告

久留米大学では、他施設と共同で実施する下記研究のために、受診時に患者さんから取得された診療情報等を共同研究機関からも提供をうけ実施していますが、本来2017年12月に公開すべき下記の患者様への大切なご案内が、事務手続きの不手際で遅れてしまいましたこととお詫び申し上げます。また、すでに研究は終了し研究成果の公表されておりますので、データの削除等ができないことも重ねてお詫び申し上げます。なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

下記ご案内から本研究の対象者に該当する方で、ご意見やご不明な点などがございましたら、久留米大学病院臨床研究センターまでお問い合わせください。

電話：0942-65-3749（直通）（対応可能時間 平日9:00～16:00）

## 公開文書

【研究課題名】 上皮性卵巣癌における妊孕性温存の適応と限界に関する調査研究における妊娠症例に対する周産期予後に関する検討

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者（情報の管理責任者）】

研究代表機関（研究代表者）：久留米大学医学部 産婦人科学講座 西尾 真

診療情報等の提供先：久留米大学医学部 産婦人科学講座 西尾 真

【研究分担施設】

- ・ 他別紙参照

【今回の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：昭和60年1月から平成29年12月までの間に受診
- 2) 受診科：久留米大学病院産婦人科および共同研究機関の各診療科
- 3) 対象疾患名：「上皮性卵巣癌における妊孕性温存の限界に関する調査研究」でデータを取得できたすべての患者さんで妊娠に至った症例（1985-2004年に治療開始した上皮性卵巣癌Ⅰ期（境界悪性腫瘍は含まない、ⅠA、ⅠB、ⅠC期：FIGO1988の進行期分類による）で妊孕性温存手術を行った方

【診療情報等の項目】

診療情報等：年齢、身長、体重、喫煙歴、飲酒歴、経口避妊薬の内服歴、婚姻状況、経産回数、経妊回数、初経年齢、その他治療後の妊娠、等）

授受の方法：  郵送・宅配  電子的配信  直接手渡し  その他（ ）

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、上皮性卵巣癌に対して妊孕性温存手術を施行した症例の妊娠・分娩に関する調査を行い、この対象症例における周産期予後についての解明を目的とした多施設共同研究実施のため。

【研究（利用）期間】 久留米大学倫理委員会承認後から平成30年12月まで

【問い合わせ先】

（本学）研究責任者：久留米大学医学部 産婦人科学講座 西尾 真

電話：0942-31-7573

研究番号 17229

## 【研究分担施設・責任者】

佐賀大学 医学部 産婦人科 横山 正俊

東京慈恵会医科大学附属柏病院 産婦人科 岡本 愛光

鹿児島市立病院 産婦人科 中村 俊昭

順天堂大医学部 産婦人科 寺尾 泰久

大阪市立大大学院医学研究科 産婦人科 角 俊幸

筑波大学臨床医学系 産婦人科 佐藤 豊実

東北大学病院 産婦人科 八重樫 伸生

防衛医科大学校 産婦人科 高野 政志

愛知県がんセンター中央病院 鈴木 史郎

国立病院機構呉医療センター・中国がんセンター 産婦人科 水之江 知哉

近畿大学病院産婦人科 中井 英勝